

「学習」するだけではもったいない? マルチメディアとしての大学附属図書館

キャンパスライフを充実させる上で、大学附属図書館が最重要施設であることは間違いありません。レポートや論文を書くための資料検索に、試験対策に、グループワークや研究課題の打ち合わせのために、あるいは講義のために等々。今日の大学附属図書館は、学生や教員のための、マルチメディアな空間として機能しています。ここで言う「メディア」とは、日常的な用法でのそれとは異なり、人や物との間で様々な情報を伝達・媒介したり、更にはそうした相互作用から新しい情報を生産するような仕組みを備えた何かを指します（例えばスマートフォンはその一例です）。さて、このマルチメディアとしての大学附属図書館、皆さんは本学の図書館の提供する多彩な機能を実際に利用したことがありますか？そしてこの貴重な環境を利用して、これまで皆さんはどのような「知の生産」に携わったことがありますか？

冒頭に挙げた図書館の一般的な利用方法にとどまらず、大学附属図書館はそれを上回る可能性を秘めています。例えば、情報端末にて提供される各種データベースを用い、館外(市内・国内・海外)の情報や資料にアクセスできます。所定の手続きを踏まえることで、こうした資料貸出や閲覧の依頼も可能です。講義や研究に必要な文献の購入をリクエストすることも可能です。個人学習・グループワーク等様々な目的に向けて整えられたスパー

文学部人間関係学科 濱野 健



スや各種機材が用意されています。自分のPCを持ち込めば、Wi-Fi ネットワークを利用し慣れ親しんだ環境で学習や研究に従事できます。図書館は、学習や研究、自身のキャリアに関する情報収集、そしてキャンパス外の地域活動の準備に必要な情報といったように、通常の講義や課題のための学習支援のみならず、皆さんが新しい情報を生み出し社会に発信する活動＝知の生産そのものに寄与する場所なのです。

そしてこうしたコンテンツの価値を高めるのは、そこに頻繁にアクセスし、様々な情報を発見し発信するアクティブなユーザー、すなわち皆さんの存在です。図書館に足を運ぶ皆さん自身が図書館の機能を拡張させるメディアなのだと言えるでしょう。収蔵文献や配架書籍、新刊書籍の購入に関する要望、館内でのイベントへの参加とフィードバック、そして課題や研究のために必要な資料について司書さんたちへ投げかける質問、皆さんが館内で紡ぎ出す積極的なコミュニケーションが、図書館の情報媒介と情報生産能力を一層アップデートさせることに繋がります。大学附属図書館はただ「学習」するだけではもったいない、そんな情報生産のためのマルチメディアなのです。

お知らせ

図書館ギャラリーでの展示を募集しています

- ▶サークルの展示をしたい！どこかいいスペースがないかな？
- ▶研究成果や活動報告をみんなにみてほしい！でもいい場所がない。
- ▶授業で作ったものを展示したい！けれどあまり広いスペースはいらなかも。

そんな時に意外と使えるのが、図書館ギャラリー。大きな催しをひとつずるもよし、半分のスペースでこじんまりとまとめるもよし、様々な展示でご利用いただけます。正面玄関横、入退館ゲート手前があるため、どなたにでも自由に見学していただけます。利用にあたっては注意事項がありますので、興味のある方はお早目に図書館カウンターまでご相談ください。

*学内者専用、申請順の受付となります。

図書館をしよう ~本館 MAP 編~

北九州市立大学図書館は、学生証があれば自由に入出入りできる本館と、2つの書庫棟で構成されています(2019年現在)。ざっくり分けると、書庫棟には古い・または特殊な形態の資料が、本館には比較的新しい資料が配架されています。今回は本館をピックアップしてご紹介! 図書館を利用する際にご活用ください!

1F 1階には基本的に書架はなく、可動式の机や椅子のある**ラーニングコモンズエリア**があります。座席を自由に組み合わせて少人数から大人数まで話し合いながらのグループ学習もOK! 事前に予約をすることができるエリア(☆)もあります。

奥の書架(★)にあるDVDやビデオは**視聴覚コーナー**で見ることができます。入館ゲート外(♥)には当月分の新聞や一般教養雑誌があります。(※書架…本棚のこと)

2F 携帯電話コーナーは3階にもあります。ココから請求記号000がスタート!



2階より上階は従来の図書館としての機能を有するエリアとなります。マナーを守り、静かに利用しましょう。緊急時等、必要な際は**携帯電話コーナー**(◎)をご利用ください。

ここには、哲学や歴史、社会科学等に関する、**請求記号000~399**の図書が並んでいます。図書はすべて請求記号と呼ばれる番号順に並んでいるので、探しもの際は意識してみると思わぬお宝が見つかるかも?**特別図書コーナー**(■)や最新号から過去約2年分の**学術雑誌**もこの階(●)にあります。

3F サイレントルーム。音の鳴る機器(PC等)の持ち込み禁止! ココから請求記号400がスタート!

3階は当館の中で最も静かに利用されるエリアです。特に**サイレントルーム**や**階段状閲覧席**(△)を利用する際は各場所の利用ルールにご注意ください。

書架には自然科学や産業、芸術や言語、文学に関連する**請求記号400~999**の図書が並んでいます。辞書や事典等の参考図書や洋書の一部(新しいものは、ここ(◆)にあります。



休憩スペース(入退館ゲート外)。館内で唯一食べ物を食べてもOK。視聴覚コーナー。利用前に手続きが必要。



図書館をしよう! ~OPAC編~ 作:ほんのむし

先生が最近読んだ本をご紹介します!

第8回目は……**堀澤 明生 先生 (法学部) の最近の1冊**

『**クロストーク**』
コニー・ウィリス (大森 望 訳) (早川書房 / 2018年)

実定法研究の方法の一つとして、自分たちと違った社会に妥当している法をいわば「鏡」として現代日本の法と比較するというものがある。このためには法だけでなく対象となった社会をも見なければならぬ。ところで、「我々と違った社会や人々の考えをどんな言葉で現代の我々に伝えるのか」という問題はSFと構造が似ている。

そんなわけで私は、「SFは法学にいいんですよ」と言い訳しつつ、早川や創元を定期的に購入している。さて、今回読んだのは、脳外科手術によって恋人と感情的な結びつきが得られるテクノロジーが発明された社会で、これを実行しようとするスマートフォンメーカーの女性が主人公のラブコメである。現代社会との違いはこうしたコミュニケーションに関するものだけなのでSF初心者も安心だが、作中のある人物がこの違いによってどんなアイデンティティを有することになるのかについては唖らされた。そして教員としては「この本からプライバシーについての示唆が得られる」等と書くべきなのだろうが、本心としては、500頁以降の怒涛の展開を味わってSFを面白く思ってもらいたい。そして他のいろいろなSFを読み、私の言い訳に賛同してくれる人が増えるのを願っている。

私、図書館で働いてました。

第9回目は、2019年3月まで働いてくれたアルバイトのみなさんにお話を伺いました。本館が建設される前からお世話になった最後の学生さんたちです。大変な時期と一緒に頑張ってくれてありがとう!

【荒木くん(法・法律)・池田さん(経・経済)・隅さん(文・比文)・村田さん(文・比文)】

Q1. 図書館で働くことになったきっかけは?
村田(村): 私は一年の夏の蔵書点検に参加したことがきっかけです。
荒木(荒): 図書館で働いていた部活動の先輩に誘われたからです。
隅: アルバイト募集の紙を見て、楽しそうだったから!
池田(池): 本が好きだったから図書館で働いてみようかなと。

Q2. アルバイトで好きな作業は?
全員: 配架! (※資料をあるべき本棚へ戻す作業)
隅: 大体どこに何があるか分かると楽しくなりますしね。
荒: どのような本が借りられているか直に知るこ

とができますし、タイトルにそそられて今度借りたいという欲にまみれながら作業していました。
村: 他にも、本のバーコードの貼り替え作業も楽しかったです。

Q3. 図書館でお気に入りの場所は?
隅: 書庫棟の3階が好き。秘密基地みたい。
村: 机2~3台独占できる空いている時間のLCエリア!
荒: 本館3階奥の閲覧席です。早朝にいかない座ることができないため、なかなか座れませんでした。
池: 視聴覚コーナー! 授業の空きコマに使ってました。何時間でも居ることができます(笑)。
隅: 図書館のDVD、意外と新作揃ってます!

Q4. 最後に一言どうぞ!
池: 学生生活には終わりがきます。社会人になる時に後悔ないように思いっきり好きなことをして、充実した学生生活にしてください。図書館にたくさん来て本をたくさん読むのもオススメです。

ご協力ありがとうございました。



よむけんのお仲間たち

(図書館サポーターのページ)

こんにちは!

私たちは図書館サポーターです☆

私たち図書館サポーターは、図書館を盛り上げるべく様々な活動を行っている学生団体です。面白いイベントを企画する「イベント班」、図書館でもらえる素敵なグッズを作る「グッズ班」、より読書に親しみをもってもらえるような展示で図書館内を彩る「展示班」、図書館や本のことを楽しくお伝えするおたよりを作る「だより班」の4つの班で構成され、仲良く活動しています。



また、私たち図書館サポーターは、只今新メンバーを大募集しています！本や図書館が好きの方、より居心地のいい図書館づくりの力になってみたい方、ぜひ私たちと一緒に活動してみませんか？興味のある方は、黄色のエプロンのサポーター又は図書館カウンターに気軽に声を掛けてください。サポーター一同お待ちしております☆

(文・2年 柴口)

..... 今年も よむけんデスクを開設します!

毎年、新入生向けに図書館サポーターの説明や図書館についての質問などを受け付けている「よむけんデスク」を今年も図書館内に設置しています！サポーターが丁寧に対応しますので、是非皆さん気軽にお声掛けください！

(法・4年 保元)

この看板と
黄色のエプロン
が目印です!



一人暮らしの方必見!

みなさん防犯対策行っていますか？

進学と共に一人暮らしを始めた新入生の方も多いのではないのでしょうか。初めての一人暮らし、防犯面には十分に注意したいところですよね。そんなときに役立つのがこの一冊。

不審者に狙われやすい部屋、逆に狙われないための工夫。いざという時の護身テクニックも分かりやすいイラストとともに載っています。是非参考にしてみてください!

(文・2年 松田)



「かんたんな工夫で身を守る!」
1人暮らしの防犯マニュアル!
著者：生活安全向上委員会
編出版社：PHP 研究所
図書館所蔵有
請求記号：368.6/Se17

図書館サポーター

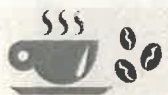
『舞台』 おすすめの1冊



西加奈子 / 講談社
図書館所蔵有
請求記号：913.6/N81

文・2年 永山 がおすすめ

29歳の葉太は、作家だった父の遺したお金で初めてのニューヨーク旅行をするが、初日に盗難に遭い、極限生活になってしまいます。人の目を気にして苦しみながら、常に演じて生きる葉太に共感する部分があり、自分の気持ち次第で今見ている景色が変わるということを教えてくれる小説です。是非読んでみてください。



疲れた頭をリフレッシュ! サポーターおすすめカフェ紹介

図書館で毎日勉強を頑張っているそこのあなた! 「大学周辺でほっと一息つきたいな。」「ちょっと気合を入れなおしたい。」そんなときにオススメのカフェを図書館サポーターが紹介します。

紹介するカフェは「北方カフェ」です。ここは、大学直近のファミリーマートから横断歩道を渡ったところにある、ゆったりとした雰囲気のカフェ。ランチは 500 円ととってもお得! なかでも一番人気はオムライスです。さらにこちらでは、犬愛重なるコナコーヒーもいただくことができます。

北方カフェでリフレッシュすれば、より一層勉強も読書もはかどること間違いなしです!

(外・3年 峯本)



住所 〒802-0841 小倉南区北方
2-24-1 グランペール北九大前 10B
電話番号 093-482-3540
営業時間 11:50 ~ 24:00 不定休

編集後記

平成の世も終わり、新たな時代が始まります。平成の間にインターネットが飛躍的に発達し、今では様々な場所で情報を得ることができるようになりました。そんな今でも、現物を手にしなければ出会えないかもしれない情報や知識もまだまだ存在しています。

図書館はそんな出会いを経験できる場です。みなさんも図書館で未知との遭遇、してみませんか?

(図書館員 池田)

北九州市立大学図書館

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1
TEL: 093-964-4403 FAX: 093-964-4437
e-mail: lib-2@kitakyu-u.ac.jp

■開館時間■

月～土曜日：午前9時15分～午後9時30分
日・祝日：午前10時～午後6時
休館日等は館内やHPの開館カレンダーでご確認ください。

北九州市立大学図書館
図書館だより No.199

■発行日■

2019年4月

■発行者■

北九州市立大学 学術情報課